

# あおぞら21

一般会計当初予算 120億1,015万円可決(3月議会) … 2  
玉虫・中原団地の設計委託はどうしたか(一般質問) ……11

表紙：20人の新入消防団員を代表して宣誓(4月1日通常点検)～御船町の安心・安全を守ります～

3月定例会

30年4月27日

No.127

熊本・みんね町議会

# 一般会計当初予算 120億1,015万円可決

3月会議を3月8日から16日に開催した。30年度一般会計当初予算を含む議案等44件を審議採決した。

## 3月議会で決まったこと (3月8日~16日)

議案号数	簡易議案名	概要	質疑・討論の有無	採決結果
報告14	専決処分の報告について	損害賠償額の決定	有	報告
報告15	専決処分の報告について	損害賠償額の決定	無	報告
報告16	専決処分の報告について	工事請負変更契約の締結 (御船町スポーツセンター)	無	報告
報告17	専決処分の報告について	工事請負変更契約の締結 (中原団地地区宅地耐震化推進滑動崩落対策施設(その1)工事)	無	報告
議案63	御船町総合計画第12期基本計画の変更について	総合計画第12期基本計画の変更	無	全会一致で可決
議案64	工事請負契約の締結について	災害関連地域防災がけ崩れ対策 (上野①) 工事	無	全会一致で可決
議案65	御船町保育所条例の一部を改正する条例の制定について	高木保育園民営化に伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案66	御船町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	報酬額の見直しに伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案67	御船町職員の定数に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員数の見直しに伴う一部改正	有	全会一致で可決
議案68	御船町嘱託員の設置並びに報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	区内調整員の設置に伴う一部改正	有	全会一致で可決
議案69	御船町平成28年熊本地震復興基金条例の制定について	基金の設置に伴う条例の制定	無	全会一致で可決
議案70	御船町公共施設等整備基金条例の制定について	基金の設置に伴う条例の制定	有	全会一致で可決
議案71	御船町情報公開条例及び御船町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案72	御船町立社会教育センター施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	旧滝水中体育館等解体撤去に伴う一部改正	有	全会一致で可決
議案73	御船町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	国民健康保険の都道府県化に伴う一部改正	有	全会一致で可決

議案 74	御船町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	有	全会一致で 可決
議案 75	御船町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の制定について	法改正に伴う一部改正	有	全会一致で 可決
議案 76	御船町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	基準の改正に伴う一部改正	無	全会一致で 可決
議案 77	御船町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	基準の改正に伴う一部改正	無	全会一致で 可決
議案 78	御船町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	基準の改正に伴う一部改正	無	全会一致で 可決
議案 79	御船町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	無	全会一致で 可決
議案 80	吉無田高原緑の村設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	宿泊施設の整備に伴う一部改正	有	反対者 沖議員
議案 81	御船町水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	手数料体系の適正化に伴う一部改正	無	反対者 沖議員
議案 82	平成29年度御船町一般会計補正予算(第6号)について	熊本地震等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 20,259,201千円	有	全会一致で 可決
議案 83	平成29年度御船町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について	保険給付費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 3,120,882千円	有	全会一致で 可決
議案 84	平成29年度御船町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について	保険給付費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 1,982,289千円	無	全会一致で 可決
議案 85	平成29年度御船町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について	総務費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 199,075千円	無	全会一致で 可決
議案 86	平成29年度御船町緑の村運営事業特別会計補正予算(第4号)について	総務費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 15,044千円	無	全会一致で 可決
議案 87	平成29年度御船町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	施設整備費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 438,261千円	有	全会一致で 可決
議案 88	平成29年度御船町情報通信基盤施設運営事業特別会計補正予算(第3号)について	総務費等に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 103,458千円	無	全会一致で 可決

議案 89	平成29年度御船町水道事業会計補正予算 (第4号) について	水道事業費に係る補正予算 予算総額 収益的収入及び支出 収入 331,210千円 支出 341,335千円 資本的収支及び支出 収入 3,647千円 支出 214,425千円	有	全会一致で 可決
議案 90	平成30年度御船町一般会計予算について	予算総額 歳入歳出 12,010,156千円	有	全会一致で 可決
議案 91	平成30年度御船町国民健康保険事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 2,342,606千円	有	全会一致で 可決
議案 92	平成30年度御船町介護保険事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 1,929,941千円	無	全会一致で 可決
議案 93	平成30年度御船町後期高齢者医療事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 221,265千円	無	全会一致で 可決
議案 94	平成30年度御船町緑の村運営事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 52,713千円	有	全会一致で 可決
議案 95	平成30年度御船町公共下水道事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 486,603千円	有	全会一致で 可決
議案 96	平成30年度御船町情報通信基盤施設運営事 業特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 71,474千円	有	全会一致で 可決
議案 97	平成30年度御船町水道事業会計予算に ついて	予算総額 (収益的収入及び支出) 歳入 326,552千円 歳出 310,613千円 (資本的収入及び支出) 歳入 90,820千円 歳出 435,649千円	有	全会一致で 可決
議案 98	債権の放棄について	放棄する債権額 債務者 御船竹資源開発株式会社 債権額 285,576,856円	有	全会一致で 可決
議案 99	御船町スポーツセンターの指定管理者の 指定について	御船町スポーツセンターの指定管 理者の指定	無	全会一致で 可決
議案 100	町道の路線廃止について	路線番号第4号 万ヶ瀬増見鶴線	無	全会一致で 可決
議案 101	町道の路線認定について	路線番号第4号 万ヶ瀬増見鶴線 路線番号第159号 今城中辺田見線	有	全会一致で 可決
同意 3	御船町固定資産評価審査委員会委員の選任 について	藤本裕二氏を選任	無	全会一致で 可決
陳情 12	吉無田高原における乱開発及び無秩序な 土地取引行為防止に関する陳情について	吉無田高原の乱開発等の防止	有	継続審査
議案 102	(追加日程) 平成29年度御船町一般会計補正予算 (第7号) について	熊本地震に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 20,276,000千円	無	全会一致で 可決
議案 103	(追加日程) 平成29年度御船町水道事業会計補正予算 (第5号) について	明許線越に係る補正予算	無	全会一致で 可決

平成29年度御船町  
一般会計補正予算（第6号）

高木保育園通学路の安全対策  
が必要

**福永議員** 高木保育園の通園路の交通安全対策はどのようなになっているか。

**野口こども未来課長** 狭い道路に面している。仮設住宅もあり車の往来は多い。引受法人南苑会様を通して保護者へ注意喚起したい。

**福永議員** 注意喚起だけでは駄目だ。カーブにミラーがない。必ず何かしていただきたい。



高木保育園

地域おこし協力隊のさらなる  
配置を！

**清水議員** 林業を担う地域おこし協力隊は配置できないか。

**坂本企画財政課長** 協力隊は、町が考える事業に雇うことができる。隊員が住む家を確保する必要もある。受入団体があれば雇っていきたい。

地域おこし協力隊員の配置先と任務

配属先	主な任務（業務）
観光協会（2人）	化石発掘体験、「御船のいさぎ」販売促進、緑の村アウトドア
オール御船（3人）	復興イベント、特産品の開発、雇用のマッチング
田代東部地区（1人）	荒廃農地の再生、米作り

平成30年度御船町一般会計  
予算

歳入

ふるさと納税の取組みについて

**沖議員** 町外から役場に通う職員にふるさと納税をしてもらえないか。

**坂本課長** 町外の役場職員のふるさと納税は御船町の貴重な財源になる。課長会を通じてチラシを配り庁舎内で広報している。

**沖議員** 強制はできないが、自主的にやって頂ければ幸いだ。

**中城議員** ふるさと納税の拡大をどう考えるか。

**坂本課長** 28年度は震災で6,000万円増え、29年度は1億円を超えると予想する。今まではインターネットサイトが1カ所だったが1つ増やした。返礼品が現在60種類、80とか100とかに増やしふるさと納税の拡大につなげたい。

**中城議員** 楽天のポータルサイトの充実を併せて図って欲しい。

恐竜博物館入館者増の取り組みは

**藤川議員** 恐竜博物館の観覧

料が減額になっている。

**宮川社会教育課長** 今年は実績が1,600万円ぐらいあり、0.9を掛けたところで歳入を決定した。



恐竜博物館

**藤川議員** 入館者を増やそうという努力が見えない。

**宮川課長** 入館者数は減ってきてはいるが、いかに集客をするか、博物館の職員も努力している。

**藤川議員** 特別展より普段の入館者をどう増やすかだ。

**宮川課長** チラシ、ダイレクトメールの予算も計上している。ただ、博物館は教育施設でもあり、保育園からも結構来てはいるが、入館料は伸び悩んでいる。

**森田議員** 社会教育課、恐竜博物館、商工観光課、そして観光協会など色々な町の組織を集め、博物館に来た客をどういうふうにするかを話し合わないで恐竜博物館の入館者は減っていく。

**本田教育長** 定期的な話し合いとか、色々な団体に呼びかけての会合は、でき上がっていない。検討させていただきたい。

**森田議員** 館長がほとんどのことをされている。担当分けをして、企画関係に職員を入

れたらと思う。

### 財源不足の補填は

**中城議員** 中期財政見通しのシミュレーションでは、30年度から財源不足となっている。

財源不足は何で補填するのか。

**坂本課長** 財政調整基金の取り崩しで補填する考えだ。

**中城議員** 財政調整基金は5億円程度なので、当然起債も増えることが予測される。

国や県に対して交付税等の要望はどういう形でやっているか。

**坂本課長** 厳しい財源の中で、なるべく交付税措置のある起債の借入、また新しい事業等については、県を通して国に対して交付税の要望活動を行っている。

**中城議員** 30年度の予算編成方針に、新たな歳入の確保、さらなる御船町の発展につながる必要不可欠な取り組みを推進するとあるが、具体的には。

**藤木町長** 企業誘致に力を入れて、より多くの税収が入るような仕組みを作っていきたい。

### 企業誘致の効果は

**田中議員** これまでの企業誘致の効果としてどのような自主財源の確保があったか。

**宮崎税務課長** 固定資産税の土地、建物については税収が上がっている。

**田中議員** 自主財源確保のため企業誘致も進めながら、地震からの復興を進めてほしい。

### 災害公営住宅建設費補助金

**中城議員** 災害公営住宅建設費補助金が17億円の4分の3、13億円が計上されているがど

この分か。

**松岡建設課長** 一丁目の第2期、高木地区、木倉地区、滝川地区に災害公営住宅の建設を計画する補助金。

## 歳出

## 総務費

### 企業誘致のための人材配置は

**沖議員** 30年度は企業誘致の正念場になると思うが、人材の配置はどうなっているか。

**藤木町長** 機構改革において企業誘致係を新設し3名を配置する。

### お試し定住ハウスとは

**田上議員** お試し定住ハウスの説明を。

**坂本課長** 民間の家を借りて、移住定住を促進するために今回新しく設けた。

**田上議員** 空き家調査委託料の目的と今後の展開等は。

**坂本課長** 地震により解体が進んでいるが、町の空き家の調査をして移住定住に結び付けていく。

最終的には空き家バンクを設置していきたい。

### 企業誘致の説明は

**田上議員** 今2カ所に企業誘致が進行しているが、議会に説明がない。

**藤木町長** 今大事なところで説明できない。

### 総合計画策定業務委託料は

**中城議員** 委託料として400万円とあるが説明を。

**坂本課長** 32年度から新しく総合計画を策定する。その分にかかる委託料。

**中城議員** いろんな計画を外部機関のコンサルに任せっきりで、住民の意思は反映されているのか。

**坂本課長** 一部分を委託するが、町の担当課の職員も入り、取りまとめている。

### 一般会計予算の内訳は

**福永議員** 一般会計の予算で熊本地震分と通常経費の内訳は。

**坂本課長** 総額120億円程度で、熊本地震復興に関する予算が約52億円、通常経費は約68億円地震前と同程度。

## 民生費

### 仮設からの転居費用

**田上議員** 仮設住宅からの転居費用は自宅へは10万円、民間へ30万円ではどうか。

**坂本課長** 再建が原則になるが、民間への転居は敷金と合わせて30万円、自宅再建は転居費用のみ10万円。

### 老人憩いの家は

**田上議員** 老人憩いの家の草刈り作業員費とは何か。

**道山福祉課長** 運営方法が決まるまで休館なので草刈りの作業員費60万円。

**田上議員** 指定管理をやめるときには、現状復帰だがどうなる。

**道山課長** ツルカメ企画で庭園や池など作ったが残してもらった。厨房機器等も無償で残してもらった。

### 新年度の学童保育は

**田上議員** 新年度の学童の人数はどうなるか。

**野口こども未来課長** 御船ど



休館となる老人憩いの家

んぐり48名、御船くるみ51名、御船しいの実49名、小坂ひまわり46名、小坂ひまわり第二50名。木倉あけぼの64名、滝尾たんぽぽ20名、高木うさぎ60名、七滝かなえば26名、合計が414名の予定。

**田上議員** 木倉と高木が60人を超える予想だが国や県から補助金は出るのか。

**野口課長** 補助金はでる。国は45名位を推奨。

**田上議員** 木倉と高木は分割が望ましくはないか。

**野口課長** 分割を検討したが当事者より支援員の確保と会計処理等に課題があるとのこととで今の状態になった。

**シルバーの補助金がないのはなぜ**

**岩田議員** シルバーセンターの補助金はどうなったか。

**道山福祉課長** 28年度は収支が170万円ほど黒字だったので

見合わせた。

**上益城地域活動支援センター負担金とは**

**田中議員** 上益城地域活動支援センター負担金とは何か。

**道山課長** 障害者に創作活動の機会を提供する場としての郡内施設の費用を負担している。郡内の各町村が出し合う費用。

**田中議員** 町外から入ってきている予算はどこに出ているか。

**道山課長** 30年度からは直接国県の補助金を「でこぼこ会」に支払う。

**災害弔慰金について**

**田中議員** 熊本地震災害の弔慰金はまだ受けているのか。

**道山課長** 29年度に関連死の申請は2件だった。

**田中議員** 今まで何人いたのか。

**道山課長** 28年度は直接死が1名、関連死が8名、29年度は、関連死1名。

**高木保育園民営化の経済的効果は**

**福永議員** 高木保育園を民営化して財政的な影響はあったか。

**野口課長** 約510万円の削減ができる。

## 衛生費

**予防接種の年齢拡大は**

**福永議員** インフルエンザ予防接種の補助制度は何があるか。

**西橋健康づくり支援課長** 65歳以上の高齢者に10月から実施する。個人負担は1,500円。

**福永議員** 子どもに対して補助を広める考えはあるか。

**西橋課長** 予防接種の年齢拡大は、検討していく。

## 合併浄化槽の予算

**田上議員** 合併浄化槽の予算が足りない場合はどうするか。

**緒方環境保全課長** 次の年に延ばしてもらうか、国県に要望したい。

**田上議員** 震災に伴って自宅再建しているのに次の年に延ばすのは無理ではないか。補正を組んでやってもらいたい。

**緒方課長** 戸数が限定されているが国の配分もある。3月までに終わるのであれば、補正で国に要望したい。

**藤川議員** 東禅寺住宅は合併浄化槽の補助金が出ないが、下水道はいつ開通するのか。

**緒方課長** 東禅寺地区は下水道の全体区域なので合併浄化槽の補助は出ない。下水道の整備は未定。

## 農林水産業費

### 御船の特産品

**福永議員** 御船の特産品、水前寺菜の生産高の推移は。

**藤野農業振興課長** 収量が9,268kg、取扱額は381万円。

**福永議員** 御船アイスの販売拡大はどうする。

**藤野課長** 31年に商品化。町のイベント等で試作品として販売する。

### 有害鳥獣対策

**福永議員** 有害鳥獣対策で加工場の調査や研究はやっているか。

**藤野課長** 山都町は、昨年10月に加工施設が完成した。職員の視察研修を計画している。

**田上議員** 有害鳥獣対策の近隣町村の対策は調べているか。

**藤野課長** ある程度は理解し

ているが、詳しい要綱等は把握していない。

**田上議員** 益城町はすべての対策を補助対象として認可している。電柵だけではなくメッシュとの併用なども考え、農家の要望を聞いて実現して欲しい。

### 稲作にかわるものは

**岩田議員** 3年間も稲作ができない。米に代わる作物はないのか。

**藤野課長** J Aや流通業者と葉物野菜等を検討している。

### 交付金について

**田中議員** 自力復旧及び小規模農業用水路、農道の早期復旧支援事業交付金は1カ所幾らの工事で、限度額はいくらか。

**藤野課長** 農家の自力復旧支



害獣防止のフェンス（上野地内）

援事業2分の1で、限度額が40万円。

**田中議員** 町の指導で行った修復工事で橋を外したり蓋を撤去した。その後元に戻そうとしたら、割れている。誰がそれを弁償し元のとおり橋に掛けるべきか。

**藤野課長** 管理者が行うこととなる。

### 多面的機能支払い交付金

**清水議員** 多面的機能支払い交付金の説明を。

**藤野課長** 組織を作って事業計画を立て、国、県、町の補助を受け、事業計画どおりに進めていく形になる。その中で農道や水路の整備計画を立てて交付金を活用して整備していく事業。

**清水議員** 組織を作る条件はあるか。

**藤野課長** 条件等はないが面積に応じて交付金が入ってくる。

## 商工費

事故報告はなされたか、危機管理に問題はないのか

**岩田議員** 吉無田緑の村の乗用草刈機が使えない状態にあるようだが。



吉無田ローンスキー場

**作田商工観光課長** 事故が起き使えなくなった。新年度に購入する。

**岩田議員** 議会へ報告すべきだ。けがの具合はどうか。

**作田課長** 非常勤職員が8月ローンスキー場の作業中に怪我した。

**田上議員** 総務課長には事故の報告はあったのか。

**吉本総務課長** 総務課の職員から連絡があった。足を数針縫ったという報告だった。

**田上議員** 業務上の事故になるが、補償はどうなっている。町長に事故報告が上がってない。

危機管理体制がおかしいように思う。

**藤木町長** 報告はあったが、長期間入院は記憶になかった。

**吉本課長** 職務中の事故で、労働基準監督署に報告し、労災認定を受けて入院費用、給与の費用は直接個人に振り込んでいる。

吉無田 IC 開通後の案内看板が必要だ

**福永議員** 吉無田のインターを下りたときに看板が必要だ。

**坂本企画財政課長** 青色の広域看板と途中の看板が必要だ。広域看板は通常は県のほうが

設置すると思う。県と協議したい。吉無田までは、28年度の地方創生推進交付金で数箇所に設置した。

## 土木費

北園有水線の改良工事の予算が上がっていない

**井本議員** 地震で中断して、2年が過ぎ今年度も予算化されていない。地域の皆さんが、町は改良工事を打ち切るのではと心配している。

**松岡建設課長** 北園有水線は社会資本総合整備交付金事業に基づき事業を継続してきた。同線は地震被災箇所がある。その災害復旧が30年度で完了するので、31年度以降に改良工事を復活する。



通行止め箇所（七滝大沢水）

矢形川の掘削工事が必要だ

**沖議員** 高速道路から下を掘削しないと増水時に矢形川の水が落合の樋門から入って、小坂地区が浸かる状況にあると思う。

**藤木町長** 下流域は掘削が終わり、その上流域はまだ掘削がされていない。強く要望していきたい。



落合の樋門

## 消防費

年度途中の要望、補正で対応

**森田議員** 工事請負費に格納庫8か所分が計画してあるが、年度途中で要望があった場合どのような計画をしているのか。

**吉本総務課長** 当初予算で8か所分を計上している。用地確保ができ要望が上がれば、補正予算等で対応をしていきたい。

防災行政無線・備蓄センター

**田上議員** 防災行政無線についての説明を。

**吉本課長** 31年の4月からの運用を考えている。

**田上議員** 防災備蓄センターの場所と規模は。

**吉本課長** 場所は、庁舎の敷地内に新設。1階に備蓄倉庫、2階は会議室を設置をしたい。

消防積載車が置きっ放し

**中城議員** 格納庫はいつ完成するのか。

**吉本課長** 30年度中に完成させる予定。

## 教育費

学校の施設設備について

**田上議員** 空調設備は、小坂小学校のほか、どこの小学校についているのか。

**坂本学校教育課長** 小学校は、ほかのところは付いていない。義務教育施設の長寿命化計画の中で、大規模改修や改築と併せて計画していきたい。

**岩田議員** 御船中学校のエレベーター工事費についての説明を。

**坂本課長** 2人乗りのものを

計画している。1階から2階に上がるものである。

30年度の特別展は

**福永議員** 特別展についての説明を。

**宮川社会教育課長** 30年度は、ティラノサウルスに関する特別展を行う予定。

名誉館長の予定は

**森田議員** 名誉館長任命式についての説明を。

**宮川課長** ロッキー博物館の館長に御船町の名誉館長を受けていただき、御船町の恐竜博物館を世界にPRする。

## 災害復旧費

査定漏れの自己負担は

**福永議員** 災害査定を受けられなかった分の工事請負費の説明を。

**藤野農業振興課長** 28年の地震災害、豪雨災害で3,000件以上の被害報告があった。すべての箇所被害調査をしてきたが、申請箇所等の見落としや地元申請者の農家との確認不足があり、結果的に査定を受けられなかった件数を今回計上している。

**岩永議員** 財源は、国県支出金とその他があるが、その他は何か。

**藤野課長** その他は、農災の場合は受益者分担金である。

**岩永議員** 先ほどの漏れていた分の自己負担はどうなるのか。

**藤野課長** 28年災で漏れた分については、28年災害等に準じた取り扱いで行きたい。

国民健康保険事業特別会計

値上げになる国民健康保険料

**中城議員** 繰入金が5,600万円ほど減少しているが。

**宮崎町民保険課長** 県の広域化に伴い一般会計からの繰り入れはなくす方向で、県は考えている。

**福永議員** 1月の新聞記事によると、国保が県単位に変わるので、御船町は保険料が全体的に下がるという。議会では上がると説明されるが。

**宮崎課長** 実際被保険者が負担している保険料よりは、今回の標準税率は上がるということである。

下水道事業特別会計

急がれる下水道

**田上議員** 北木倉に下水道事業の対象に入っていない地区がある。いつになるのか。

**緒方環境保全課長** 北木倉地区で下水道の全体計画並びに事業計画に入っていないのが国道445号沿いだ。

**田上議員** 国道沿いに新しい住宅がどんどん建ってきている。一番急ぐ場所だ。家を建てて浄化槽を付けたが補助金が出ない。その後下水道を付けたらお金を払わないといけない。二重にお金がかかる。いつ見直しをする予定か。

**緒方課長** 計画区域には入っていないが、浄化槽設置の補助金が出る。全体区域に入れるのは未定だ。

# Q 玉虫・中原団地の設計委託はどうしたか

## A 震災直後に来た業者へ随意契約

田上 忍 議員



一般質問

### 熊本地震後通学路の安全確保は大丈夫か

**藤木町長** 管理者である各関係機関及び学校や地域の関係者と連携しながら、危険箇所を歩きながら調査し、各機関と連携しながら危険箇所の改善を図っている。

### 景観条例はどうなったか

**藤木町長** 里地里山法を視野に入れ、関係部署等と協議・連携を行い、地域を巻き込みながら吉無田地域の自然環境や景観を後世に伝えていきたい。

### 町営住宅の復旧は

**藤木町長** 熊本地震に伴い、被災した玉虫団地84戸、辻団地32戸、妙見坂団地15戸、中原団地81戸について災害復旧工事を施工している。

**田上議員** 中原団地の建物の工事はどうなる。

**松岡建設課長** 内装、建具の調整、場合によっては取り替えも生じる。内壁、内側の壁のひび割れやタイルの修復、外壁のひび等もある。考え方としては原形復旧が基本的な考え方。

**田上議員** 畳はどうなるか。

**松岡課長** 畳はすべて取り替える。

**田上議員** 床はどうなるか。

**松岡課長** 経年劣化や損傷で悪化したものは、対象から外れる。

**田上議員** 家の傾きはどうか。

**松岡課長** RC構造のものは建物のひずみ、傾きはない。木造は若干地盤が動いた関係でひずみが出ている。ジャッキアップ等で対応する。

**田上議員** 家の傾きの復旧は難しいかもしれないが、住んで違和感のないようにして欲しい。

**松岡課長** 当然災害復旧なので、従前の形状に復旧をして、通常の生活が営まれるようにする。

**田上議員** 玉虫団地、中原団地、この建築の設計だが前の議会で町長は、地震直後に見に来てくれた業者に依頼したとあった。もう一度尋ねる。

**藤木町長** 最初にあそこに行っていた業者に頼んだというわけではない。災害復旧なので指名業者の中から選んでいる。

**田上議員** 前の議会での町長答弁はうそだったのか。

**松岡課長** 私が認識している範囲内で応急的な修理を業者に依頼をした経緯はあった。

**田上議員** 今回の中原団地、玉虫団地の設計業者はどこですか。

**松岡課長** 町営住宅の妙見坂・辻・玉虫団地等の設計業務、災害復旧工事の設計業務については、随意契約での対応。

**田上議員** その業者は、最初に見に来てくれたところに頼んだということで、町長は答弁している。これはどの業者か。

**松岡課長** 業者名は、九州テクノ株式会社。

**田上議員** その工事代金は幾らですか。

**松岡課長** 妙見坂・辻・玉虫団地の工事管理委託が1,479万6,000円、妙見坂・辻・玉虫団地の災害復旧の実設計業務委託が270万円。中原団地の災害復旧工事に係る工事監理業務委託2,559万6,000円、実設計、設計の業務委託1,738万8,000円になる。

**田上議員** この業者は、ある議員の親族会社じゃないか。これは町長と何か関係があるのではないかと。最初から頼むことを前提に見に来てもらったのではないかと。

**藤木町長** 議員の親族会社だからといって、全部発注したということは絶対ない。

### 九州テクノ株式会社への随意契約内容

(単位：円)

	委託内容	委託料
1	妙見坂・辻・玉虫団地の工事管理委託	14,796,000
2	妙見坂・辻・玉虫団地の災害復旧の実設計業務委託	2,700,000
3	中原団地の災害復旧工事の工事管理業務委託	25,596,000
4	中原団地の災害復旧工事の実設計、設計の業務委託	17,388,000
	合計	60,480,000



## Q 町役場の力のみで復旧・復興は成し遂げられるのか A 自助、共助、公助の協力体制が必要

福永 啓 議員

**福永議員** 商工業の被害について、町はどのように試算しているのか。また、復旧について、どのような手法で復旧、復興を図り、進行状況はどうなっているか。

**作田商工観光課長** 商工会の調査報告によると、被害総額689件、約168億5,400万円と想定している。復旧について、主に御船町では「オール御船恐竜の郷復興プロジェクト」でグループ補助金の申請を行い110構成員、71事業で、約26億円の事業費が申請され、約20億円の採択を受けている。

**福永議員** 農業被害についてはどうか。

**藤野農業振興課長** 約3,000件の被害報告が上がっており、額は約43億5,000万円となっている。そのうち申請のあった約1,300ヶ所については、国や県の制度を使い復旧を進めている。

**福永議員** 道路や公共施設の被害についてはどうか。

**藤野課長** 査定件数が384件、決定額が29億6,300万円となっている。進捗状況は、発注率の金額ベースは80.42%、件数ベースは68.75%となっている。

**福永議員** 被災者生活支援・生活再建の現状及び課題はどうなっているか。

**坂本企画財政課長** 2月28日現在、仮設住宅に364世帯、933名、みなしの仮設住宅に315世帯、803の方がいらっしゃる。災害公営住宅の建設については約100戸を予定しており、そのほか木造の仮設住宅の利活用を検討し、災害公営住宅と併せて、被災者の生活再建住宅として考えている。

**福永議員** 熊本地震の莫大な被害は、町役場内の努力でなんとかできる範囲を超えているのではないのか。

**藤木町長** 自助、共助、公助が必要。個人の力で出来ない部分は公助、共助で。公で出来ない部分に関しては自助、共助でという協力体制で行わなければならないと考える。

**福永議員** 復旧・復興に関して人手も不足しているのではないか。地域おこし協力隊制度も積極的に利用するべきではないか。

**坂本課長** 現在は地域おこし協力隊の受入団体と協議の上募集を行っている。できるだけ積極的に受け入れていきたい。

**福永議員** 復興財源については、クラウドファンディングの手法を利用するなど、ふるさと納税制度の活用等を積極的に進めるべきではないか。

**坂本課長** システムづくり、体制づくりの検討も必要だが、町としてもクラウドファンディングは進めるべきだと考えている。



震災前(日向地区) 出典：国土地理院ウェブサイト(<http://mapps.gsi.go.jp>)



震災後(日向地区)

# Q 消防団員の現状と今後の課題

## A 風化させないために防災訓練が必要

清水 聖 議員



一般質問

**清水議員** 団員数の減少で活動に支障をきたす分団や班が見受けられるが、統廃合等考えているか。

**藤木町長** 将来的には必要となる地域があるのではないかと考えている。災害時に、地元で現役の消防団員がいないということは、重要な問題だと考える。「機能別消防団員制度」の導入などを検討することとしている。

**清水議員** 消防団員の待遇改善として、団員の消防年金や保険など、町が補助する考えはないか。

**藤木町長** 処遇改善については、来年度、一般団員の年報酬を16,800円から20,000円へ増額するよう、条例の改正案を提出した。

消防年金や保険などの補助については、制度上認められ

ているものには、その制度を利用してるところである。それ以外の具体的な補助については、現在考えていない。

**清水議員** 団員のヘルメット、手袋、また救助活動等に使うチェーンソーなど、団員が使う道具はそろっているか。

**藤木町長** 消防団の装備については、平成30年度において、全団員の「耐切創手袋」を購入し、できるだけ早い時期に配布したいと考えている。チェーンソーなどの「救助のための資機材」については、現在消防庁が行っている、消防団無償貸付車両の救助資機材搭載型小型動力ポンプ積載車を要望しており、3月下旬にはその結果が判明するものと思われる。要望どおりにいけば、最短で12月頃から車両の引き渡しがある予定となっ

ている。

### 防災訓練について

**清水議員** 自主防災組織や消防団が連携し、町全体や地域ごとに防災訓練を行う考えはないか。

**藤木町長** 災害時には町、消防団及び自主防災組織が連携することが重要であると考えている。平成30年度において、熊本県の防災訓練が計画されているので、御船町においても、その訓練に参加できればと考えている。

また、平成31年度には「防災行政無線」の運用を開始することとしているので、防災行政無線を使用した訓練を計画したいと考えている。

それぞれの地域ごとについては、消防団と自主防災組織が連携し、定期的に訓練が実施できればと考えている。



通常点検の様子(第3分団：出場者6名／総員11名)



通常点検の部 優勝 第7分団

かがやく



# 解き放つ

二年前の地震で実家を取り壊すことになりました。思い出の詰まった家でした。

解体の前にお祓いをしてもらうことになり、北木倉の四宮神社の宮司に来ていただきました。重い気持ちでした。

お祓いが終わり、宮司のお話がありました。神道では、解体工事ではなく『解き放つ』と言われた言葉が心に響きました。解体ではなく解き放つ。

取り壊すことは同じでも、その言葉を聞いた瞬間、重い心が軽くなってきました。英語で言えば、キャッチアンドリリースのリリースでしょうか。あまりピンときませんね。言葉ひとつで、受け取り方、感じ方が変わりました。

身も心も解き放って生きていきたいものです。



水源 渡邊秀和さん

## 議会の予定5月

- 7日 全員協議会  
総務文教常任委員会
- 8日 上益城郡町議会議長会臨時会
- 10日 議会
- 15日 九州中央自動車道理事・幹事会
- 22日 熊本県町村議会議長会  
議長研修会  
熊本県町村議会議長会  
平成30年度臨時総会
- 24日 加勢川改修促進期成会総会
- 26日 議会報告会
- 28日～29日 全国町村議会  
正副議長研修会

## 編集後記

4月14日、16日と激震が二度襲った熊本地震発生から2年が過ぎた。今なお多くの被災者が仮設住宅などで仮住まいを余儀なくされている。生活再建の目途が立たない人も数多い。町中を回ると、ブルーシートの屋根はほぼ見かけなくなり、新築の家もところどころに見かける。

しかし、山間を行けば、今年も田植えができない棚田が広がる。荒廃した棚田が元の美しい姿を取り戻すのはいつ

清水 聖

### 議会広報編集特別委員会

発行責任者	田端 幸治
委員長	岩永 宏介
副委員長	中城 峯雄
委員	岩田 重成
委員	清水 聖
委員	田上 忍
委員	森田 優二